

# ツーリングドームDX

## 品番71310018

### 設営方法

設営はできるだけ2人以上で行なって下さい。(一人で行なうと生地やフレームに不必要な力が加わり、破損等の原因になりますのでご注意ください。又、付属のテントオーナーズマニュアルをよく読み、キャンプ用テントの特性を理解して下さい。)

(1) 風向き、日当たり、水はけ等を考慮して設営位置を決めて下さい。  
風の影響を受けにくい場所をお勧め致します。

(2) ショックコードでつながれたフレームをそれぞれ差し込み組み立てて下さい。  
長いメインフレームが2本、短いリッジフレームが1本あります。

**図A** (3) インナーテントを広げ、組み立てたフレームたわめてを**図A**、**図B**のようにインナーテント  
**図B** 四隅のグロメット(はとめ)に先端を差し込んで下さい。

(4) フレームが倒れたり、跳ね上がったたりしないよう十分注意して下さい。

**図C** (5) フレームの交差する頂上部分(交差している上のフレーム)にインナーテント天井中央の  
フックを引っ掛けて下さい。

**図D** (6) インナーテント側面のフックをフレームに引っ掛けて下さい。

**図E** (7) インナーテントの隅(a)(b)(c)(d)にあるループにペグを打ちしっかりと固定して下さい。  
この時、すべてのジッパーを閉じた状態にしておいて下さい。

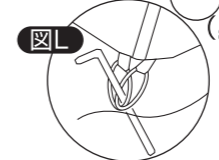
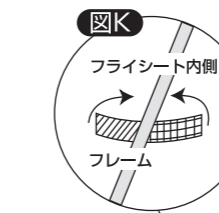
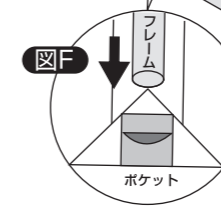
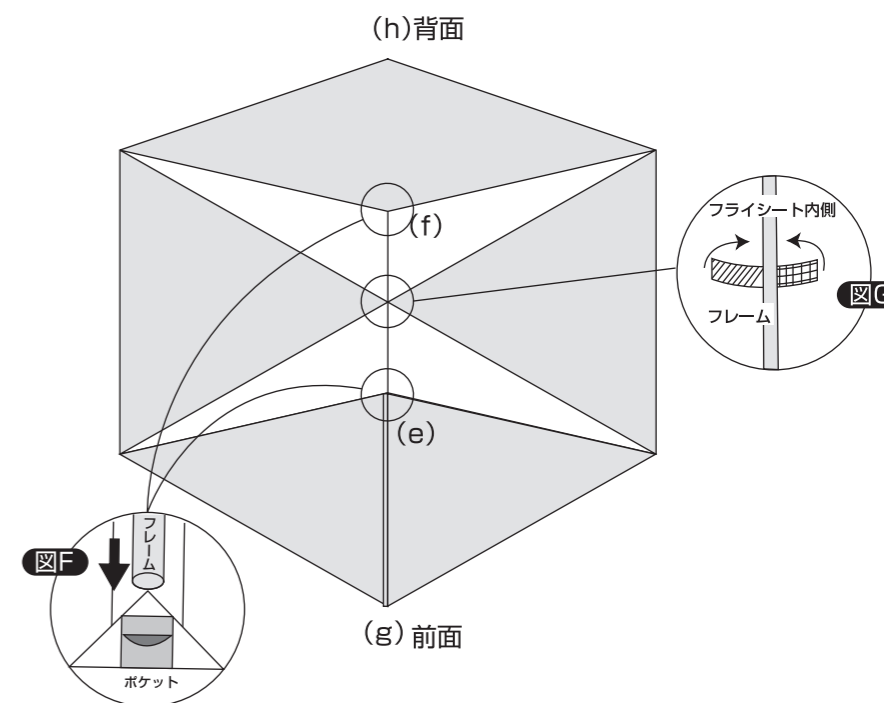
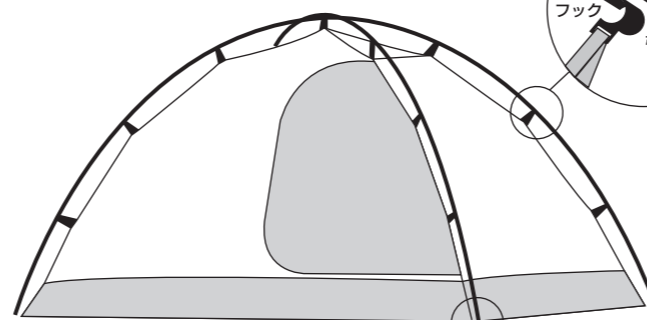
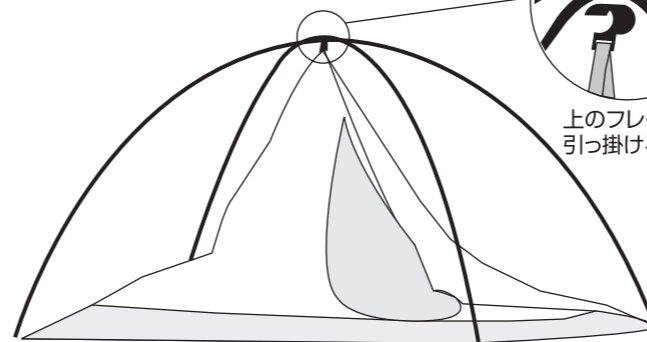
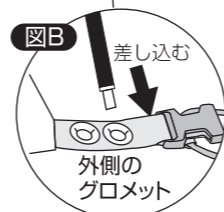
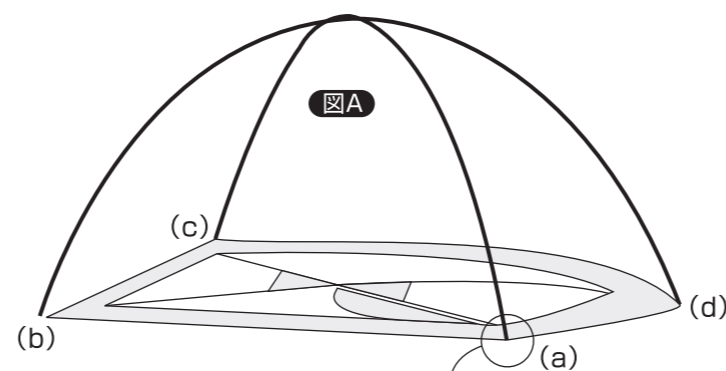
**図F** (8) リッジフレームをフライシートの内側のポケット(e)(f)に差し込み、中央のベルクロ(マジック  
**図G** テープ)で固定して下さい。少しフレームをたわめて入れるようにして下さい。

**図H** (9) フライシートの前後左右を確認した後、(1)~(7)で建てたインナーテントにかぶせ、  
**図I** 四隅のフックをインナーテントの隅(a)(b)(c)(d)にあるバックルで留めて下さい。  
**図J** フライシート側のテープを伸ばした状態でバックルを差し込み、4点が均等になるように  
テープを引っ張って下さい。

**図K** (10) フライシート内側のベルクロ(マジック)テープでフレームとフライシートを固定して下さい。

**図L** (11) フライシートの出入口下のゴムリング(g)、背面裾のゴムリング(h)にペグを打って固定して  
下さい。背面のゴムリングにペグを打つことでテントとフライシートの間に空間を作ります。

**図M** (12) フライシートのループから張り綱を引き、ペグで固定して下さい。  
この作業を怠ると不意の突風によってフレームや生地が破損したり、雨によって  
雨漏りがすることがあります。



#### 部品構成表

フライシート	1張
インナーテント	1張
フレーム(メイン)	φ8.5mm グラスファイバー(338cm×2本)
フレーム(リッジ)	φ8.5mm グラスファイバー(75cm×1本)
アクセサリ	ペグ 8本 約1.5mロープ 2本